## 令和 2 年度実績に関する施策・基本事業評価表 (兼主要な施策の成果報告書補足資料)

基本目標No.	2 基本目標名 安全で快適な暮らしやすいまち											
施 策 No.	18	施策名	 下水道の整備									
主管課名	上下水道課	上下水道課										
関係課名												
施策が目指すすがた		下水道が整備され、市民が衛生的な生活環境の中で暮らしています。 独立採算制の原則を基本に、健全な下水道経営が行われています。										
施策の成果向	市民・事業所	・油で共物を流さないなど小貝の庁忙への息越を高めます。										
上に向けての 住民と行政との 役割分担や地 域等への期待	・未整備地区の汚水管路の整備など、下水道事業を推進します。 ・独立採算制の原則を基本に、既整備地区における下水道への接続を促進するなど下水道事業収入の確保と健全経営を目指します。											
など その他 (地 域)												
	基本事業① 下水道施設の整備											
施策を実行する	基本事業②	本事業② 安定した下水道事業経営										
うえで基本とな る事業	基本事業③	F業③										
	基本事業④											
		区	分	単位	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度実績		
	A. 本施策を構成	<b>対する事務事業の</b>	数	本	23 (23)	23 (24)	24 (24)	24 (24)	23 (23)	9 (9)		
	基本事業(	Dを構成する事務	事業の数(うち自治事務数)	本	5 (5)	5 (5)	5 (5)	5 (5)	5 (5)	5 (5)		
	基本事業(	②を構成する事務	事業の数(うち自治事務数)	本	18 (18)	18 (19)	19 (19)	19 (19)	18 (18)	4 (4)		
			事業の数(うち自治事務数)	本								
			事業の数(うち自治事務数)	本								
施策の		務事業の事業費台		千円	2,987,290			, ,				
トータルコスト			事業の決算額小計	千円	916,894	418,622	547,279	·				
			事業の決算額小計 事業の決算額小計	千円	2,070,396	2,061,130	2,043,405	1,988,666	1,988,666	1,004,341		
				千円								
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計 C. 施策に携わる正規職員数合計				63	63	63	59	59	37		
	D. 事務事業に要する年間総時間			人 時間	17,600	17,600	17,600					
	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)				73,586	72,354	70,875		·			
	E. 人件質 (D 1 时间のだりの平均人件質) F. トータルコスト (B+E)				3,060,876		2,661,559		2,383,231	2,964,296		
	市民1人あたりに	- おける施策の 義式 : B/人口	千円円	69,227	58,066	61,188	54,974	55,581	70,316			
効 率 性	同上	義式 : E/人口	円	1,705	1,694	1,674	1,466	1,609	1,591			
	同上	ト(定義式 : F		円	70,932	59,760	62,862	56,441	57,190	71,907		
,	1時間あたりの平	均人件費		円	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354	4,432		
<b>云</b> 老		各年度12月末時点	į)	人	43,152	,	42,340		,			

## 基本事業概要シート①

施策名 下水道の整備 施 策 No. 18 ①下水道施設の整備 基本事業名 -般家庭や事業所等から排出される汚水の処理に必要な下水道整備等により、衛生的な生活環境を守り、河川などの公共用水 基本事業の目的(意図) 域の環境負荷の軽減を図ります。

【公共下水道整備事業】

令和2年度における 主な事業内容(活動内容)

- 「公共下水道室偏事来」
   ・下水道計画区域のうち、未整備箇所の汚水管路整備(公共桝の設置等)を行いました。
   ・処理場の長寿命化について、適切な改築や事業費の平準化を図るため、魚津市下水道ストックマネジメント計画を策定しました。
   【特定環境保全公共下水道整備事業】
   ・下水道計画区域のうち、六郎丸地区、大海寺野地区等の未整備地区において汚水管路整備(整備面積2ha)を行いました。

		実績値				目標値(上段)及び実績値(下段)				
成果指標名	単位	H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)	
下水道整備率	%	85.3	91.7	00.0	92.8	93.4	93.9	94.5	95.0	
	90		91.7	92.2	92.9	2.9 93.2	93.5	94.3	94.8	

		基	本事業を構成する事務事業の実績(	○:評価対象事業				
No.	会計名	事務事業名				2年度		担当課
				予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
	魚津市下水道事業会計			253,935,000	205,981,600	47,953,400		上下水道課
_			特定環境保全公共下水道整備事業	109,613,200	91,296,415	18,316,785		上下水道課
			農業集落排水施設整備事業	26,500,000	22,550,000	3,950,000	Α	上下水道課
4	魚津市下水道事業会計	0	下水道管理運営事業	1,652,593,000	1,574,127,396	78,465,604	Α	上下水道課
5	一般会計		浄化槽整備事業	2,817,000	406,000	2,411,000	-	
6						0		
7						0		
8						0		
9						0		
10						0		
11						0		
12						0		
13						0		
14						0		
15						0		
16						0		
17						0		
18						0		
19						0		
20						0		
21						0		
22						0		
23						0		
24						0		
25						0		
26						0		
27						0		
28						0		
29						0		
30						0		
		合	計	2,045,458,200	1,894,361,411	151,096,789		
						, ,		ı

## 基本事業概要シート②

施 策 No.	18	施策名	下水道の整備				
基本事業名		②安定した	下水道事業経営				
基本事業の	目的(意図)	維持管理の徹底した効率的合理化を推進するとともに、経営状況を明らかにし使用料水準を適正化し、下水道経営の安定ます。					
令和2年度 主な事業内を	ぎにおける 客(活動内容)	・未接続者へのプ ・下水道整備を行 した。 ・下水道事業にお 行いました。 ・過年度分の収 【下水道維持管理	営事業(下水道使用料事務、下水道受益者負担・分担金事務、水洗化促進事業を含む。)】 三別訪問やPR活動を強化し、水洗化率の向上に努めました。 テった受益地区の土地所有者等に対し、事業費の一部を負担してもらう受益者負(分)担金の請求及び徴収を行いま おける使用料対象経費となる維持管理費や資本費を賄うため、下水道使用者から適正な使用料の請求及び徴収を 納(受益者負担・分担金も同様)については、収納対策室と連携して実施しました。 理事業】 ・や汚水管渠の点検や整備を行い、適正な維持管理に努めました。				

			実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)				
成果指標名	単位	H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
経費回収率	%	70.0	73.0 71.9	79.3	79.0	82.5	86.0	89.6	93.1
<b>社員凹似</b> 学	70	/3.0		79.3	79.7	7 91.0	90.1	104.1	104.5
水洗化率	%	82.1	83.1	84.5	84.7	85.6	86.4	87.2	88.0
水流 <b>七</b> 华		02.1	03.1	04.5	85.3	86.1	87.0	85.7	87.4

	基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)								
No.	会計名	事務事業名		令和2			担当課		
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果			
		〇 下水道維持管理事業	347,864,000	319,545,985	28,318,015	Α	上下水道課		
2		浄化槽汚泥処理事業	7,503,000	6,995,489	507,511	-	上下水道課		
3	一般会計	下水道事業繰出金支払事務	791,917,000	677,800,000	114,117,000	-	上下水道課		
4	予算なし	地方公営企業決算状況調査事務	0	0	0	-	上下水道課		
5					0				
6					0				
7					0				
8					0				
9					0				
10					0				
11					0				
12					0				
13					0				
14					0				
15					0				
16					0				
17					0				
18					0				
19					0				
20					0				
21					0				
22					0				
23					0				
24					0				
25					0				
26					0				
27					0				
28					0				
29					0				
30					0				
	<u> </u>	· 合 計	1,147,284,000	1,004,341,474	142,942,526				
			·	· ·	· ·				

施 策 No.	18	施策名	下水道の整備
	【①下水道施設の ◆魚津市の下水 ◆魚津市の公共 ています。 【②安定した下水 ◆魚津市の公共 なっています。	ここ数年の間どの の整備】 、道整備率は、令 下水道の整備率  、道事業経営】 ・化率は、令和24 ・下水道の水洗机・ ・下水道の経費回	上その背景 )ように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述) 和2年度末で94.8%となり、概ね目標値に達しています。 当は、令和2年度末で77.5%です。なお、県内10市で比較すると令和元年(平成31年)度末では中位(6位)水準になっ 年度末で87.4%となり、目標値には達しませんでした。 企率は、令和2年度末で86.7%です。なお、県内10市で比較すると令和元年(平成30年)度末では低位(8位)水準に 可収率は、令和2年度末で104.5%となり、目標値に達しています。なお、県内10市で比較すると令和2年度末では上位
う和2年度の評 晒結果(基本事 業の成果を考 慮し記載)	(令和2年度に 【①下水道施設の <公共下水道事 ◆魚津市公共下 ◆処理場等を適 【②安定した下水 <下水道管理運	おいて、施策及で の整備】 ・業、特定環境保 ・水道事業計画に 切に改築し、事事 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	でいる主な取り組み(事務事業)の総括  び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)  全公共下水道事業> はまづき下水道整備(管渠工事)を進め、未整備区域の解消に努めました。 業費の平準化を図るため、魚津市下水道ストックマネジメント計画を策定しました。  促進事業含む。)> 率向上の取組として、下水道未接続世帯に対し、戸別訪問により下水道接続の勧奨を継続して実施しました。
	【①下水道施備に ◆下水道整備にも、投資効果をも ◆魚津市した本に ◆水洗の移化を ・下水の移れでである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	のた課題、既でのた課題、既での整備】 こついてがるよう。第1集会証しなかるネジメンには事業を整備のでいる。 がいたいでは、第2集を登録がいた。 がいたがる。 がいたがる。 がいたが、のでは、 がいたが、のでは、 を対した。 をがした。	現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述) 用から第6期区域までは概ね整備を終えています。令和2年度は、第7期区域(六郎丸地区)の承認を得ました。今後

下水道事業経営に努めます。 ◆下水道使用料及び受益者負(分)担金の未納者に対しては、収納対策室と連携しながら、さらなる徴収率向上に努めます。